

# 熊本型放牧の取り組み実態について

熊本県畜産農業協同組合

連絡先:熊本県畜産農業協同組合 生産流通課

TEL:096-369-0077

FAX:096-369-0700

## 熊本型放牧畜産事業の概要

### (1) 事業の目的

平坦地域の肉用種牛を阿蘇地域の牧野に3年間放牧預託することにより放牧経験牛を増やすとともに、肉用牛経営のコストの低減を図る。

### (2) 事業実施期間

4月下旬から11月末までを事業実施期間とし、月に一度放牧牛の健康検査を実施する。

### (3) 事業対象牛

- ・ 畜種 : 肉専用種繁殖雌牛
- ・ 放牧経験年数 : 3年未満

### (4) 事業実施牧野 (実績については資料-1 参照)

- ・ 阿蘇市 狩尾牧野 : 第一集団 (城南・城北支所管内組合員対象)
- ・ 阿蘇市 跡ヶ瀬牧野 : 第二集団 (中央支所管内組合員対象)

### (5) 放牧条件

#### ①放牧牛の条件

- ・ 原則として妊娠牛 (妊娠鑑定を済ましておく)。また、不妊牛の場合は種付けの有無を明確化すること。
- ・ 完全に離乳させておくこと。
- ・ 除角及び削蹄は事前に済ませておくこと。
- ・ 個体識別耳標を両耳にしっかりと装着し、牛体には毛染めにより明確に番号を記すこと。
- ・ 家畜共済に加入すること。

#### ②放牧牛預託者の条件

- ・ 本事業に参加する放牧牛預託者は熊本型放牧畜産事業第一集団又は第二集団に加入し、集団の規約に定める事項を遵守すること。
- ・ 事務局が定める日程で実施する放牧牛の健康検査及び検討会等の行事には必ず参加すること。
- ・ 受託先牧野組合から牧野の整備等を目的とした共同作業に協力を求められた場合は必ず参加すること。
- ・ 受託先牧野組合又は事務局より本事業に係る連絡を受けた場合は速やかに対応すること。
- ・ 受託先牧野組合又は事務局より本事業に係る経費及び放牧牛預託料の請求があった場合は遅滞なく支払を行うこと。

### (6) 放牧牛の健康検査

- ・ 4月下旬から11月末までの事業期間の間、定期的に放牧牛の健康検査を実施する。
- ・ 健康検査は、おおよそ1ヶ月間隔とするが、天候や牛の栄養状態を勘案して日程変更及び検査日を追加することがある。
- ・ 健康検査の時間は、午前9時に牛を追い込み、9時30分には開始する。
- ・ 共同作業である為、時間厳守、現地集合、現地解散。所要時間は2時間程度。
  - 健康検査以外の日にも各個人で定期的に牧野に訪れ牛の健康状態などの観察が必要。



## 放牧牛健康検査の概要及び各種料金設定

### (1) 放牧牛健康検査の概要

#### ●検査の頻度

原則として月に一度 受託先牧野組合、放牧牛預託農家、事務局員の共同作業による健康検査を実施する。検査予定日は年度当初に設定するが、当日の天候の都合等により変更する場合もある。

#### ●検査内容

午前9時に現地集合し、放牧牛をパドックへ誘導した後に牛の外貌確認、測尺等による健康状態の確認、個体確認及び薬品（バイチコール、タナメックス）の塗布を実施。牛体番号も監視員に明確に判るように毛染めを行う。

※健康検査実施日以外にも各個人で定期的に牧野を訪れ、牛の健康状態などの観察を行なう。

### (2) 各種料金関係

- 預託料金 : 1頭当たり1日200円とする。…1か月分をまとめて請求します。  
(※入牧・退牧日も1日に含む。但し、入牧当日のうちに退牧した場合は預託料は発生しない。)

- 事故、診療関係 : すべて共済対応とする。

- 検査費、管理費 : 飼料、鈹塩の各個人経費を事業終了後に請求する。  
薬品、染料については毎月の放牧預託料と共に請求する。

《薬品》: ダニ等の駆虫に使用する。

- ・バイチコール（健康検査時及び入退牧時） . . . 900円/頭
- ・タナメックス（入退牧時） . . . 750円/頭

《染料》: 牛体番号を記す際に用いる。

- ・ブリーチ（黒毛和牛用） . . . 498円/本（2~3頭分）
- ・パオン黒（褐毛和牛用） . . . 398円/本（2~3頭分）

## 預託放牧の取り組み状況(H16～H23年度)

## 【狩尾牧野】

		H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
放牧期間		4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～12月
放牧農家戸数		5	15	14	21	19	15	15	11
放牧頭数	未経験牛 (3年未満)	92	101	131	166	124	107	97	62
	経験牛 (3年以上)	-	-	-	-	-	35	35	29
	計	92	101	131	166	124	142	132	91

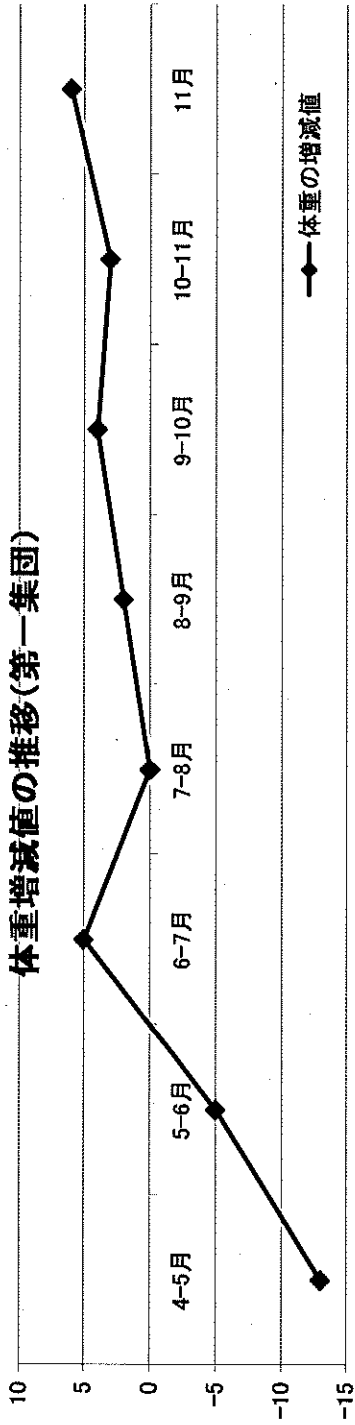
## 【跡ヶ瀬牧野】

		H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
放牧期間		4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～12月
放牧農家戸数		7	6	6	6	6	6	6	9
放牧頭数	未経験牛 (3年未満)	29	30	44	57	66	58	70	78
	経験牛 (3年以上)	-	-	-	-	-	80	79	62
	計	29	30	44	57	66	138	149	140

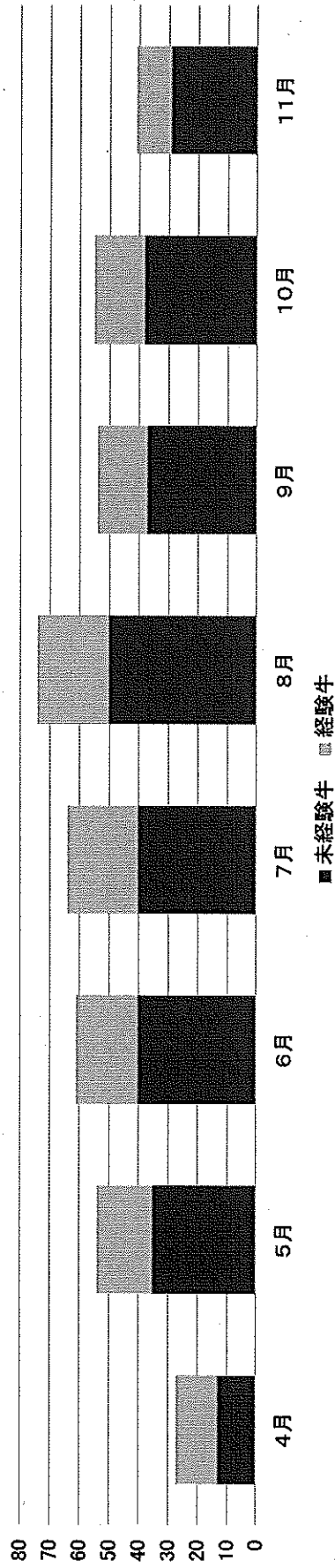
## 【二牧野総合計】

		H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
放牧期間		4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月	4月～11月
牧野数		2	2	2	2	2	2	2	2
放牧農家戸数		12	21	20	27	25	21	21	20
放牧頭数	未経験牛 (3年未満)	121	131	175	223	190	165	167	140
	経験牛 (3年以上)	-	-	-	-	-	115	114	91
	計	121	131	175	223	190	280	281	231

平成23年度熊本型放牧畜産事業 第一集団における放牧牛体重増減値及び頭数実績



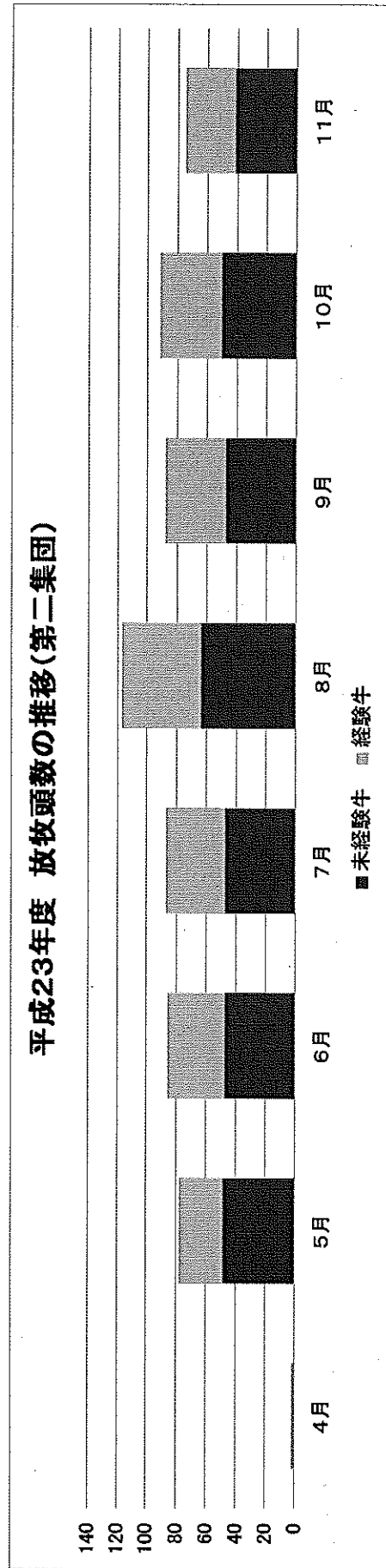
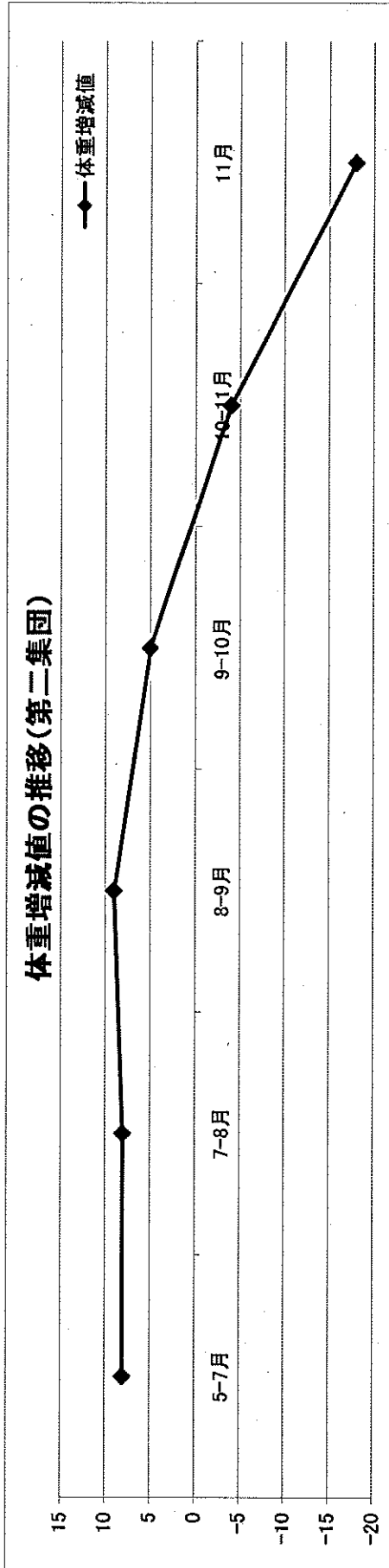
### 平成23年度 月別放牧頭数(第一集団)



月別放牧頭数実績(上記グラフの内訳)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
未経験牛	13	35	40	40	50	37	38	29
経験牛	14	19	21	24	24	17	17	12
計	27	54	61	64	74	54	55	41

平成23年度熊本型放牧畜産事業 第二集団における放牧牛体重増減値及び頭数実績



月別放牧頭数実績(上記グラフの内訳)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
未経験牛	0	48	47	47	63	47	50	41
経験牛	2	30	39	40	54	41	42	34
計	2	78	86	87	117	88	92	75